

福島県男女共生センター図書室だより

第 82 号  
2021. 9. 20

ライブラリー

# 散 歩 道

今月のテーマ

未来館20周年記念

— あれから 10 年 —



分類番号 6103 イ J

## 「社会を変えた50人の女性アーティストたち」

レイチェル・イグノトフスキー 創元社

この本は、「世界を変えた50人の女性科学者たち」「歴史を変えた50人の女性アスリートたち」に続き発刊されたものです。これまで取り上げられているのは男性が多かったが、それにめげず表現を諦めなかった女性達を紹介しています。アーティストといっても限定された対象ではなく、美術のほかに文芸、音楽、技術的手腕、デザイナー、建築家、音楽監督などさまざまな分野にわたって活躍した人達です。日本人としては、草間彌生さん、妹島和世さんが紹介されています。見開きの左側には、その人をイメージした絵、右側には紹介文とその周りには額縁を思わせる絵があり、美術作品のようです。 (T. Y.)



分類番号 2104/ス

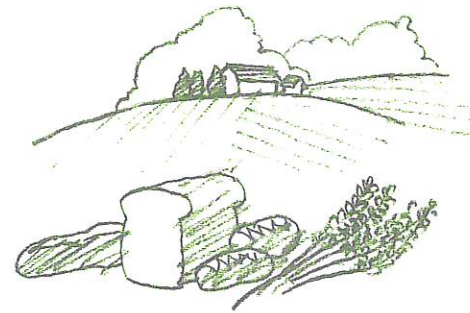
## 「シニア六法」

住田裕子 KADOKAWA

新型コロナウイルス感染者数が拡大している中でも、私たちの日常はそれなりに時を刻み、令和2年が過ぎ、令和3年も三分の二が過ぎようとしています。

著者は、これまでの伝染性疾患や自然災害に目を向けて、長寿社会を心豊かに過ごすためには、リスクから目をそらさずに「賢く恐れること」を提案し、シニア世代に法律の世界から知識・大切な基本・大事なポイントを、対応策としてわかりやすく紹介しています。「老・病・死」と共に生きていくシニア世代に、リスクやトラブルの数々を事例に取り上げながら、いざというとき便利な法律情報を「六法全書」として編み出しました。

事例の認知症トラブル・熟年離婚・介護制度・遺言・相続などの問題は、ジェンダー平等の問題としても身近に感じることができました。コロナ禍の今、お勧めの一冊です。 (S. S.)



分類番号 4208トS

## 「百年後を生きる子どもたちへ」

### —「帰れないふるさと」の記憶—

豊田直己 農山漁村文化協会

表紙や見開きの緑いっぱいの景色に魅せられて、繰り返し見えています。

美しい川—請戸川が流れだす阿武隈高地にある福島県浪江町津島、470戸ほどの人々が暮らす山里。福島第一原発から25kmも離れた津島にも爆発事故からの放射性物質が風に乗って大量に降り注ぎました。事故から約一ヶ月後に津島地区に入った著者は開場夫妻に会い、避難をうながしたのでした。

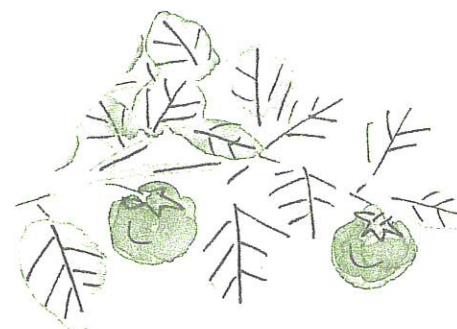
避難先から自宅との往復で変わりゆく周辺の姿に心を痛める夫妻。そんなきびしい状況の中でも生きがいを見い出そうとしている姿が、表情が写真からせまってきます。

避難先から2時間かけて放射線の数値を測り記録し続けている区長の今野さんにも出会います。

今野さんはふるさとの歴史を調べる楽しさを見い出し、『100年後の子孫たちへ』の編集にたずさわったのです。

この本は、写真・絵本シリーズ『それでも「ふるさと」』全3巻の続編として出版されました。「困難に立ち向かう姿を記録し、人々の記憶に残る仕事をしたい」と著者は言っています。

ぜひ手に取ってふるさとの現状回復を求める人たちの思いを……。 (I. M.)



分類番号 1103 ヴ

## 「ジェンダーの視点から社会を見る」

### 出会い・気づき つながりへ」

ジェンダー・学び・プロジェクト編 解放出版社

「十人十色」「百人百様」「千差万別」ということばがある。「みんな違ってみんなよい」という歌の詞もある。違うのは、当たり前なのに、「ジェンダー」に関すると、何か、もう一つ、歯切れが悪くなるように思う。

ジェンダーに関して、日ごろからなにかモヤモヤしていたこと、なにか変だとかんじてはどう表現していいかわからない……。

そんな思いに、20人の筆者が「気づき」を書いています。目次を読んで、興味を持ったところから、読んでみてはどうでしょうか。 (A. K.)

分類番号 5203レD

## 「すぐ忘れる男 決して忘れない女」

著者 マリアン・レガト 監訳 下村満子

訳者 山田睦子

朝日新聞社

未来館20周年おめでとうございます。

私はやはり初代館長下村満子氏との出会いがとても大きかったように思います。

沢山の著書の中でも、私はこの「すぐ忘れる男 決して忘れない女」がとても好きでした。

本著は「Why Men Never Remember and Women Never Forget」の翻訳版です。

監訳された下村氏は「一つ一つの思い当たる節があり、まさに夫婦のすれ違い、いき違い、無理解は洋の東西を問わず同じなんだなあと思うと同時に、まるでわがことを書かれているような気がして声を出して笑い出してしまいました。」「これは翻訳して日本で出版する価値がある。日本の男女両方の読者に読んでもらいたい」と語っています。

本書では、男女の脳の違いについて書かれていますが、男と女の老いということところにもふれています。互いに幸せになるためには何が必要か？男女が互いに学び合い、理解し合えばより素敵な関係を築くことができる。そんな事を考えさせて頂けるような一冊でした。 (K. M.)

# ☆図書室から本の紹介をします☆

| 番号 | 書 名                                   | 著 者 名             | 出 版 社              | 分 類    |
|----|---------------------------------------|-------------------|--------------------|--------|
| 1  | 女性差別はどう作られてきたか                        | 中村敏子              | 集英社                | 1101 ナ |
| 2  | 「男女格差後進国」の衝撃<br>無意識のジェンダー・バイアスを克服する   | 治部れんげ             | 小学館                | 1103 シ |
| 3  | あなたの職場の織細くんと残念な上司<br>なぜか若手が育たない本当の理由  | 渡部卓               | 青春出版社              | 2201 ワ |
| 4  | NHK スペシャル ルポ車上生活<br>駐車場の片隅で           | NHK スペシャル<br>取材班  | 宝島社                | 2106 エ |
| 5  | 「許せない」がやめられない<br>SNS で蔓延する「#怒りの快楽」依存症 | 坂爪慎吾              | 徳間書店               | 2106 サ |
| 6  | オンライン・セミナーのうまいやりかた                    | 高橋龍征              | 知入メディア・<br>パブリッシング | 2208 タ |
| 7  | 夫の LINE はなぜ不愉快なのか                     | 山脇由貴子             | 文藝春秋               | 3202 ヤ |
| 8  | 子どもにいいこと大全<br>自律神経をととのえる 62 の習慣       | 主婦の友社／編           | 主婦の友社              | 3206 シ |
| 9  | 老活の愉しみ<br>心と身体を 100 歳まで活躍させる          | 常木蓬生              | 朝日新聞出版             | 4101 ハ |
| 10 | 性暴力被害の実際<br>被害はどのように起き、どう回復するのか       | 齋藤梓／編者<br>大竹裕子／編著 | 金剛出版               | 5210 サ |

## 利 用 ガ イ ド

### ◎利用時間

9:00~20:00

(休館日前日 9:00~17:00)

### ◎貸出冊数

本 5冊 15日以内

ビデオ 3本 8日以内

※どなたでも無料でご利用できます。

※図書室内での飲食、携帯電話

の使用はご遠慮ください。

## 編集後記

昨年の三月コロナ禍で全国に緊急事態宣言が出されて一年半、パンデミックの状況の中、国内・海外ともに行動が制限され続けています。コロナ病床の逼迫が報道され、医療関係が縮小されてきた状況が現実となってきたいます。私たち「散歩道」のメンバーは年四回発行の作業にはソーシャルディスタンスをとってマスク姿で続けています。

虫の声と共に涼しい風が心地よく読書のシーズンがそこまでやってきています。福島県男女共生センターの図書室をぜひご利用くださいませ。

発行者：公益財団法人福島県青少年育成・男女共生推進機構 福島県男女共生センター図書室だより作成グループ

図書室へのお問い合わせは

〒964-0904 二本松市郭内一丁目 196-1

福島県男女共生センター「女と男の未来館」 TEL 0243-23-8308 (図書室直通)